

令和５年度 第７回清川村総合教育会議録

日 時 令和６年２月２７日（火）午前９時００分から１０時２０分
場 所 本庁舎４階 住民センター集会室
出席委員 岩澤吉美村長、山田一夫教育長、今野郁夫職務代理者
橋本直人委員、小室美和委員
事 務 局 小野参事兼指導主事、相原学校教育課長、中澤生涯学習課長
岩澤副課長、井上主幹、南波指導主事

議事日程

- １ 開会
- ２ あいさつ
- ３ 議題
 - （１）前回会議録の確認
 - （２）令和６年度 教育関係事業の予定について
 - （３）宮ヶ瀬小学校の休校に伴う対応について
 - （４）学校教育の運営状況について
 - （５）生涯学習の実施状況について
 - （６）その他
- ４ 次回の会議日程
- ５ 閉会

開会（午前９時００分）

村長あいさつ

おはようございます。今朝、天気はいいですが、だいぶ冷え込んでいます。寒い日や暖かい日を繰り返していきまして、花粉も飛ぶようになってきました。新型コロナウイルスやインフルエンザは減少傾向になってきましたが、逆に花粉で苦労されている方が多いようです。また、週末雨が降るという事で、皆さんも体調管理、大変だと思いますが、ご自愛いただけますようお願いいたします。

昨日は、中学校３年生による村づくりに向けたワークショップを開催いたしました。記者の方も傍聴に来ていただき、これからの将来を担う子ども達が素晴らしい意見を持っていると感心しました。

村では令和元年に台風１９号で大きな被害が出て、その翌年、令和２年から３年以上にわたり、新型コロナ感染症の対策をとってきましたが、今年で都合５年間、子ども達にとっても厳しい年だったと思っています。でも、昨年５月から新型コロナも５類に移行されてからは、村の中でも様々な事業が再開できるようになったと思っていた矢先、元日に能登半島地震、そ

してその翌日には、この能登半島に支援物資を送る海上保安庁の飛行機が事故を起こしまして、尊い命を失ってしまいました。心よりお見舞い申し上げます。また、現場にもたくさんのボランティアが入っておりますが1日も早い復興を願っています。村でも各自治体同様に色々な被災地へ支援をしていますが、限られた人数であるため、人的派遣が難しい中、近隣の市町と合同で輪島市に支援物資を運ぶ予定です。また、地震だけではなく新型コロナや複合的な災害にはしっかりと対応していかなければと思います。住民だけではなく、人口3,000人の村に、毎年200数十万人の方が観光にいらしています。こういった観光の方もしっかりと守っていかなければいけなく、観光客が宮ヶ瀬地区に避難できるような対策も取り始めています。これからも様々な課題が出てこようかと思っておりますけれども、子ども達をしっかりと守り育てていきます。

さて、今回で7回目の会議になります。幼小中一貫校事業が大きくクローズアップされています。しっかりまとめ上げて、明日を担う子ども達のため、教育環境を整えていただければと思っております。併せて、村民の皆さんがいくつになっても学習の場を提供していくという事は必要だと思います。令和6年度予算の説明があると思っておりますが、知恵を出していただき、より良い村づくりを発信できればと思っております。よろしくお願いいたします。

教育長あいさつ

先週、生涯学習の事業で講話がありまして、その中で男女共同参画関係において「女性の視点から考える家族の防災」というテーマで、印象に残ったことがありました。それはいろいろ用意する防災グッズの中で何が一番大切ですかの話の中で、ホイッスルと言われていました。いわゆる助けを呼ぶために使えると話されました。改めて、こういう見方もあり、すごいと感じました。それも身近に置いておく事を先生は勧めておられ、本人はスマホにつけているそうです。なるほどと思い早速車のキーにつけてみました。防災はそういう日頃からの準備が大事だと思いました。

それから、文化財保護委員長の講演でニホンオオカミの話がありました。煤ヶ谷に頭骨と前脚を実際に持っている方がいて見せていただきました。村の中でも、たくさんの方がこういう信仰を続けていることを感じました。

先ほど村長さんからもありましたが、中学生はワークショップに一生懸命取り組んでいただいて、真剣に考えてくれていると感じました。公立高校の合格発表が近く、心中穏やかではなかったのではと思いましたが、一生懸命とりくんでいました。今日はどうぞよろしくお願いいたします。

議題（１）前回会議録の確認

◎事務局から「資料１」により説明を行い、前回会議録（Ｒ５．１２．２６）の確認をしました。

*修正等があれば、３月８日までに事務局に連絡。

議題（２） 令和６年度 教育関係事業の予定について

事務局・教育指導事業につきましては、学校児童生徒の健康診断についてかかる費用で経年的な事業となっています。

- ・教育指導相談については、きめ細やかな教育を実践するために、学校だけでなく専門の相談員、保護者の学校以外の相談、学校の先生への指導助言に対応しています。
- ・確かな学力の育成推進事業では学習指導員報酬として県費での対応でなく、村独自の村費での政策となります。学校司書報酬として、学校司書を配置。
- ・教育支援事業として小中学校入学祝金、高等学校・大学等通学費補助、給食費補助、高等学校入学者対象端末購入費補助、修学旅行費補助、新規事業として緑小学校通学時送迎員旅費、緑小・中学校通学費補助金です。
- ・コミュニティースクール推進事業、保護者や地域住民等が学校運営に積極的にかかわるための事業です。
- ・幼小中一貫校設置推進事業では幼小中一貫校施設整備検討委員会開催経費、幼小中一貫校施設整備測量調査業務委託料。
- ・ＩＣＴ教育推進事業としてタブレット端末賃貸料。給食センター管理事業。小学校管理事業・教育振興事業。中学校管理事業・教育振興事業。幼稚園管理事業以上が教育関係予算です。
- ・生涯学習関係ははたちのつどい式典とアトラクションに分けて実施します。
- ・男女共同参画推進事業、第２次男女共同参画基本計画基礎調査支援業務委託を新規に行う計画です。
- ・生涯学習推進事業として歴史講座・物づくり教室。
- ・文化振興事業は１１月に行われる芸能発表会音響操作等謝礼、文化祭出店・出演者記念品、会場準備経費です。
- ・青少年健全育成推進事業は広域連携中学生交流洋上体験研修経費、子ども交流体験教室経費村と真鶴町との青少年の交流体験活動費です。
- ・放課後こども教室事業として年間９０日実施している放課後子ども教室運営経費です。
- ・文化伝承・文化財保護推進事業は４点村にある重要文化財の管理に要する経費です。せせらぎ館管理運営事業は維持管理及び運営

に係る経費で新規として給茶機を設置する費用が含まれています。

- ・図書館管理運営事業は図書館の維持管理を行う経費です。
- ・体育祭は煤ヶ谷地区、宮ヶ瀬地区の体育祭開催経費です。
- ・清川やまびこマラソン大会運営費。
- ・生涯スポーツ推進事業はグラウンドゴルフ大会開催経費、カヌー体験教室、ボッチャ体験教室。運動公園管理運営事業は運動公園の維持管理及び運営に係る経費を計上し新規として水車小屋等修繕工事を計画しています。

議題（３）宮ヶ瀬小学校の休校に伴う対応について

事務局 通学手段については、保護者と学校とも話し合った結果、路線バスを活用した通学という事で予算計上しました。また、小学生は心配なので送迎員を付けさせてもらいます。登校は宮ヶ瀬小学校の用務員さんが一緒にバスに乗ってもらいます。下校は１年生と４年生では下校時間がずれてしまうので幼稚園の送迎員さんが対応する予定です。宮ヶ瀬小学校の今後について児童はいなくなりますが、施設については宮ヶ瀬地区の避難所にもなっているので、機械警備等は引き続き行っていくよう予算計上してあります。

また、建物の管理等については、宮ヶ瀬中学校の方で維持管理し、図書備品については、緑小に持っていく等、図書司書の方でうまく活用する予定です。来月休校式を実施する予定です。

議題（４）学校教育の運営状況について

事務局 令和５年度清川村児童生徒体力・運動能力、運動習慣等調査で小学校５年生と中学校２年生を対象として実施しています。令和３年度からは村内の全児童・全生徒を対象としてスポーツ庁の体力・運動能力調査を実施していて、その結果が出ました。種目別結果と体力合計点を見ると村の課題となっている種目として、握力・２０ｍシャトルラン・立ち幅跳びの３種目が全国平均より低いことがわかりました。結果の概要として令和４年度と比較すると全体的に低下傾向にあるが、全国や県の体力合計点を大きく上回り引き続き高い水準にあり、小学校２年生男子の体力合計点は６３．３点と過去最も高い点となりました。種目別最高記録は、中学２年女子が５種目と最も多かったです。これは、学校行事や業間や昼休みに運動やスポーツに取り組む時間を設定し、体育の授業を工夫するなど小規模であることの特性を生かした教育課程の編成や教育活動の工夫が功を奏したと考えられます。体力合計

点の推移は小学生では学年が進むにつれ、順調に体力が向上し、中学生は令和4年で向上がみられたが令和5年では低下しています。運動やスポーツに対する意識では「好き、やや好き」との回答割合が小学生は増加していますが、一方中学生は減少傾向です。1週間の総運動時間は中学女子以外増えています。

保健体育の授業は「友達と助け合い教えあい、できたりわかったりすること」や、「タブレットなどを使って学習することでできたり、わかったりすること」があると回答した児童、生徒が大幅に増加しました。

また、生活習慣で中学男子は、朝食を毎日食べる割合が増えましたが、小学生では減少しています。睡眠時間は小学生では8時間以上9時間未満の体力合計点が最も高いですが、男女とも減少し睡眠10時間以上が増えています。一方中学生の睡眠時間は、7時間以上8時間未満が最も得点が高いですが、その割合は少なく、6時間未満が多く、睡眠時間が短くなっています。

学習以外ではスクリーンタイム、テレビ、スマホ、ゲーム機などの画面を見ている時間は全国、県と比較しても5時間以上と大幅に増加している状況です。

委員 50mのタイムが良いので、全中に出るような生徒が育つようにつながっていけばよいと思う。スクリーンタイム、睡眠、食事等関わりがあり、子ども生徒がみて、どう思うのか気になる。

事務局 中学だと距離が違うので、このまもうまく基本的な運動能力の向上につながると良いと思います。子どもたちに課題がどこか考えさせることが大事なので学校にも伝えていきたい。

委員 データを細かく考察したので納得した。やはりタブレットをつかって動画をとって、動きを確認する等できたのは良かったと思う。この結果を今後どのように子どもたちに伝えて、自発的に活動していくかが大事で前向きになれるような先生方の指導に期待したい

事務局 全体的に点数が高いので学校、家庭、地域が一体となって取り組めるものがあればと考えている。

議長 運動には得意、不得意があり点数には波があり、スクリーンタイムが伸びたのは、スマホやタブレットが調べ学習等良い方向でされていれば良いのだが。

事務局 タブレットを持ち帰っていますが、スクリーンタイムを設定し時間が来たら切れるようにしています。小学生は夜7時から朝7時までで、中学生は勉強時間に個人差があるので特に設定はしていない状況です。テレビを見るよりYouTube等動画を見て

いる傾向は全国的に増えているがタブレットの活用力は全国、県に比べて村は高いと思う。

事務局 幼小中一貫校事業の進捗状況等について、事業構想は12月の教育委員会議で議決され、総合教育会議で情報共有させていただきました。今年度は基本計画の策定を目指しています。12月の議会において、委託料の増額と事業を来年度に繰り越す議決をいただき、進めているところで発注準備の終盤にかかっています。基本計画は外注で行い、学校として必要な教室等計画していきます。教室の配置動線などを考え、複数案作成し、必要な用地の検討に入ります。受託した業者にも会議に参加してもらい、計画に反映、助言をいただきます。基本計画において、概算工事費の算定、緑中用地を活用し必要な部分、取り壊しの部分等大体の費用が算出されます。基本計画の算定業務委託については今年の秋ごろを予定しています。

議題（５）生涯学習の実施状況について

事務局 しめ縄づくりの大人の参加について、2月の青少年指導員の会議で25組を上限として参加者を募集していて、下回った場合参加可で話し合いを行いました。

1月28日の神奈川フィルハーモニー管弦楽団130人集まり盛大に行うことができました。

2月23日男女共同参画推進後援会、女性の視点で考える家族の防災、宮丸みゆき先生の講演会50人募集で25人ともう少し広報の仕方を考えた方が良かったと意見をいただきました。

2月24日文化財保護委員会の飯塚利行先生による煤ヶ谷地区に残された日本狼の講座があり、本物の頭骨、前脚を持ってきていただき定員20人のところ37人と多くの参加がありました。

3月2日に文化財を歩きながら見ていくという、こみち巡り実施予定です。

議題（６）その他

次回の会議日程

◎5月以降の教育委員会議で決定。

閉会